

同窓生の声

- ① 学生時代に所属していた部活動・サークル活動中にあったエピソード。
- ② 大学時代にあった思い出話。
- ③ 最近あった出来事で楽しかったことや考えさせられたこと。
- ④ 次号の会報に原稿を書いていただく方を推薦してください。どのようなつながりの方ですか？(学科・学部・サークル)

医療情報学科 11期生
木下 菜穂 (櫻村)



- ① 部活・サークルには所属していませんでしたが、友達の野球サークルにビデオカメラを持って見に行っていました。何気ない会話も撮れているのですが、その中に嬉しいセリフが入っていて(笑)・・・一生の宝物です。
- ② 診療情報管理士の資格を取得するために入学し学んでいましたが、向上心がある友達の影響を受け、教員免許も併せて取得することができました。母校へ教育実習に行くことができたのは私にとって誇りです。

卒業旅行では仲よし8人でハワイへ行きました。現地で同学科の別グループ8人と合流して、お洒落なお店で一緒にご飯を食べるなど、最高に楽しかったです。

- ③ 社会人になってから15年以上、日々友達の大切さに気づかれます。仕事と家庭の両立で、しんどいな～という時もありましたが、相談したり、愚痴を聞いてもらったり、いつも友達に支えられています。大学時代の友達は、社会人として、母として、人として尊敬できる友達ばかり、その生き方に今でもいい刺激を受けています。

就職や結婚で離れ離れになり、タイミングを合わせるのは難しいかもしれないけれど、会える時にはしっかり会っておきたいし、会っておかないと、きっといつか後悔するんじゃないかなと思う今日この頃です。

- ④ 渡邊 裕之 (医療情報学科 11期)
学科の友人の一人。 頼りになるお兄さんです。

健康体育学科 17期生
中本 秀幸

- ① 私は男子バレーボール部に4年間所属していました。部活動では上下関係や自分たちで考えて行動すること、仲間と1つの目標に向かって努力することを学びました。
入部当初は3部リーグでしたが、1部昇格を目標に仲間とともに練習に励んでいました。1年の春リーグで2部に昇格し、2年の秋に見事1部へ昇格することができました。
また、1部リーグでは個人賞も獲得することができました。これは仲間とともに1つの目標に向かって努力した結果であり、とても良い思い出です。
- ② 健康体育学科では1年の夏に遠泳実習がありました。私は泳ぐことが苦手で入学当初から遠泳実習をととても不安に思っていました。実習では先生方をはじめ、大学院生の方々、同じ学科の仲間の指導や励ましで何とか3時間の遠泳を完泳することができました。

完泳したことでとても自信になり、学生時代でもっとも記憶に残っている実習です。

- ③ 私は現在、公益財団法人岡山市ふれあい公社の岡山市ふれあい介護予防センターという部署で勤務をしています。岡山市ふれあい介護予防センターでは、「あつ晴れ!もも太郎体操」という岡山市オリジナルの体操を平成25年に作成し、体操の普及・啓発をしています。

先日、あつ晴れ!もも太郎体操の交流会がイオンモール岡山の未来ホールで実施しました。約500名の方が参加され、とても盛大に会を終えることができました。参加されている方の元気な様子や体操に取り組んで本当に良かったという声を聞き、嬉しくなり、同時に現在の仕事をして良かったなと思えた瞬間でした。

- ④ ~~矢島 大樹 (健康体育学科)
学科・ゼミの後輩~~

こちらは誤植です。
は空欄です。